

行為とその報い

主体(自己)



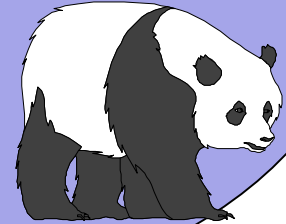
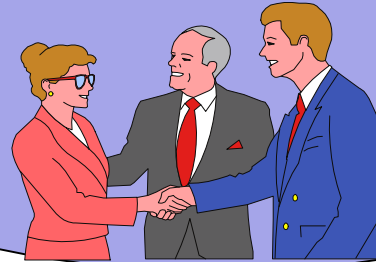
世界に対して何らかの行為を働く(作用を及ぼす)

因果律

世界



対象がその影響を受けて変化する

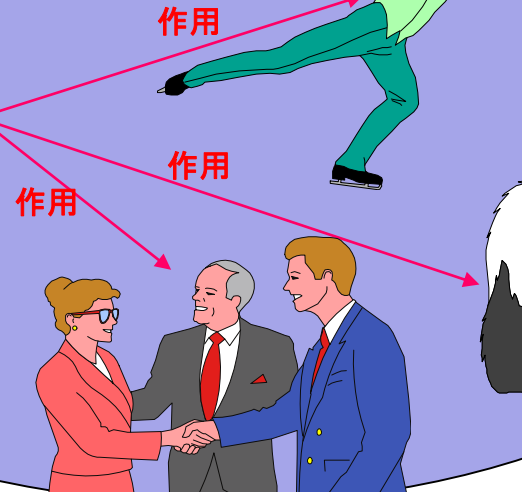


主体(自己)



因果律

世界



変化した対象は縁起により、世界のあらゆる対象に作用を及ぼす

行為とその報い

主体(自己)



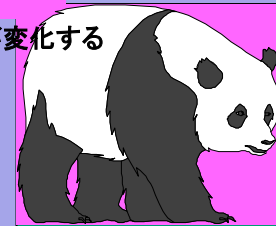
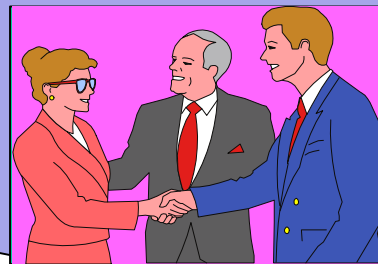
因果律

世界



作用された対象は影響を受け変化する (諸行無常)

作用を受け最終的には世界のあらゆる対象が変化する



主体(自己)

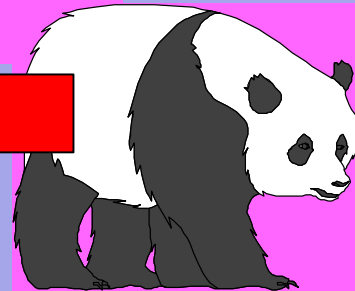
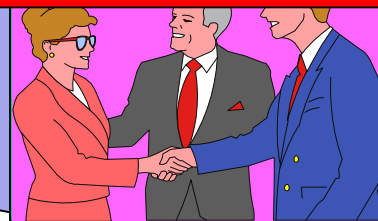


世界



自己が行った影響は永遠に残る

今度は逆に世界の対象から作用を受ける



この世界からの作用には、元々自己が為した影響が必ず含まれる。ただし、その作用の原因はすべて自己にあるのではない。